

カイフカタナノヒカリトカゲエ 海部刀の光と影絵 *Light and Shadow of Kaifu sword*

川村亘平斎の影絵の世界

海陽町立博物館

775-0202
阿波海南文化村

徳島県海部郡海陽町四方原字杉谷73
海陽町立博物館

TEL 0884-73-4080

令和4年7月7日(木)～令和4年9月4日(日)

休館日 毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)※企画展準備のため、7月5日(火)・7月6日(水)は臨時休館いたします。



デザインに使用されている刀:「脇指 銘 阿州海部住氏吉(刀身銘)」

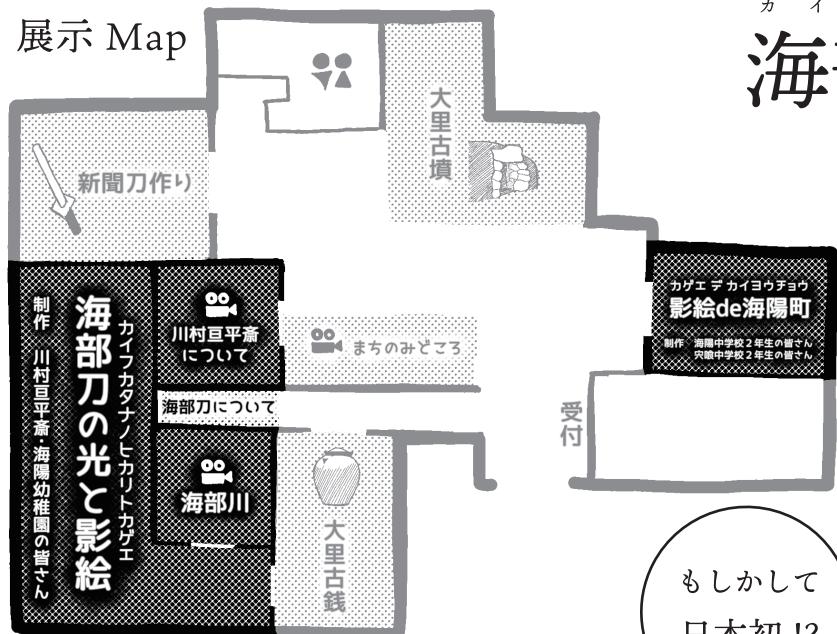
入館料:大人300円 / 団体(15名以上)200円 / 65歳以上・障がい者150円
高校生以下無料(特製クリアファイル付きの場合は入館料+150円)

助成:徳島県とくしま文化・未来創造支援補助事業(県民主役!文化活動応援事業)

後援:在本邦インドネシア共和国大使館、四国放送株式会社、徳島新聞社、徳島県博物館協議会



展示 Map

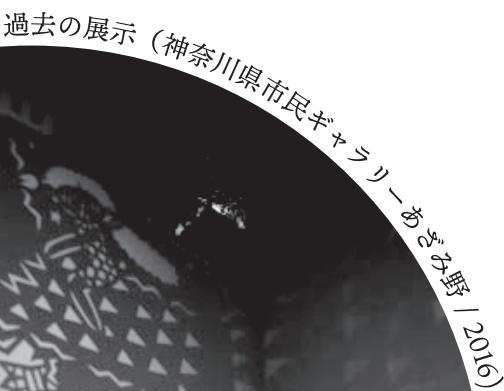


カイフカタナノヒカリトカゲエ 海部刀の光と影絵

カイフトウ カワムラコウヘイサイ
海部刀 × 川村亘平斎

海部刀を自然や動物で構成された影絵ジオラマの中で鑑賞してもらう異色のコラボ展を開催することになりました！
常に背中合わせとなっている光と影が織りなす影絵と、数百年の時を経ても今なお輝く刀が一体となった現実と非現実の間にある不思議な世界。影絵の動物たちといっしょに、海部刀の歴史と魅力を再発見する旅に出ましょ。

Unatago



影 絵 師・音 楽 家
川 村 亘 平 斎

失われつつある民話や伝説、記憶の底に眠る物語を地元の人々とともに影絵で蘇らせる影絵師

1980年、東京生まれ。インドネシア共和国・バリ島に2年間滞在し、影絵人形芝居【ワヤン・クリット】と伝統打楽器【ガムラン】を学ぶ。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。フィールドワークやワークショップを行い、土地に残る物語を影絵作品として再生させる活動が高く評価されている。その他、切り絵やイラスト、映画・CM等への楽曲提供など幅広く活動している。ガムランを使った音楽ユニット「**【溝空時間】**主宰。平成28年度第27回五島記念文化賞美術新人賞受賞。北海道庁主催『北の絵コンテ大賞』受賞(2021)。NHK Eテレ『こここの時代～コヘルートの言葉』影絵提供(2021)。テレビ東京「東京交差点」出演(2022)。

海陽中学校2年生の皆さん
宍喰中学校2年生の皆さん
海陽幼稚園の皆さん
自然をテーマに制作した
影絵人形も展示します。

